

令和３年度第２回
横浜市バスネットワーク会議
議事録

令和４年１月２５日

議事録要旨

令和３年度第２回横浜市バスネットワーク会議	
日時	令和４年１月２５日（火） 午前１０時００分から午前１１時３０分まで
場所	市庁舎１８階さくら１４会議室（事務局）
開催形態	zoomによるWeb会議
案件	戸塚区における取組について
議事	戸塚区における取組について（資料１） ①意見募集結果 ②結果を受けた今後の進め方 〔委員〕 意見募集アンケートの結果について、どの曜日、時間帯で減便を実施されるか、バス利用者は理解しているか。 →〔事務局〕 意見募集アンケートの中で説明しており、朝夕の時間帯の減便ということでご理解いただいていると考えている。 〔委員〕 今後検討を進める際には、利用者が懸念している「減便」のイメージをより正確に把握できると良い。 また、継続して駅寄りの沿線地域を含め、地域への広報を行って欲しい。 ③管理者協議の進捗 〔委員〕 管理者協議の経過について、連節バスの国内の導入事例での知見を参考にしながら、引き続き協議を行って欲しい。 ④今後の予定 〔委員〕 今後の予定について、本取組に対する理解が十分に地域に浸透していくよう、丁寧に周知・広報を行って欲しい。 →〔事務局〕 機を捉え、広報展開を行っていく。 全体を通して 〔委員〕 今回の計画で連節バスが通る国道１号線は、横浜環状南線や環状三号線に関する道路工事が予定されている。国道１号線という重交通の中での連節バスの運行が上手くいくよう、引き続き横浜市と協議を行っていききたい。 →〔事務局〕 どのような対策案が適切か、引き続き協議を行っていききたい。 〔委員〕 大きな道路が輻輳するという点で難しい課題ではあるが、ここをやり抜くと道路整備とバスを同時に考えたという点でモデルケースになると思うので、前向きに調整を進めてもらうことを期待する。 〔委員〕 将来的な経営資源の再配分の内容や、乗継料金について教えて欲しい。 →〔事務局〕 経営資源の再配分先については資料の３ページで説明したとおり。乗継料金を含め、詳細については今後事業者と協議を行っていく。 〔委員〕 乗継については利用者の意見を聞いているか。 →〔事務局〕 運行計画案を立てる中で利用者へ広報を行い、ご意見をいただきながら固めていく。 〔委員〕 利用者とのコミュニケーションは大事だと認識している。地域のためになる取組であるということが伝わるよう説明を継続して欲しい。 乗継に関しては、乗り継ぐことに関して歓迎してもらえるような仕掛けがあると思う。関係者一同で知恵を出し合いながら取組んでいただきたい。 以上